

巨樹の魅力と
自然との共生

森 林 館

☎0428-83-3300



巨樹には長い歴史を生きぬいてきたドラマがある。

「巨樹」から学ぶ奥多摩町森林館

巨樹と清流のふるさと、奥多摩へようこそ。日本は、国土のおよそ67%が森林で、人々はくらしの中で森林と深くかかわってきました。

巨樹ミュージアム・日原森林館では、日本で唯一の巨樹の情報センターとして、67,370本の巨樹・巨木林のデータベースをもとに、未知の巨樹調査や森の保全活動を行っています。現在までに奥多摩町で確認されている891本の巨樹・巨木の森をフィールドとして、また、巨樹画家、平岡忠夫氏の描いた巨樹画2000枚以上を収蔵し、これらを中心としたエコミュージアム構想を進めています。巨樹の残された歴史や文化を体で感じる「巨樹の森ガイドツアー」や小中学校の総合的学習の場、中高年の生涯学習の場として、多くの人たちに巨樹のすばらしさや自然の大切さを感じていただけるよう活動しています。

- 開館時間/10:00~17:00(12月~3月は16:00まで)
- 休館日/月曜日(月曜が祝日の場合、その翌日)
年末年始、展示替え期間中
- 入館料/大人200円、小・中学生100円
※団体割引あり

森林浴と美術鑑賞を
一緒に満喫

日原ふるさと美術館

☎0428-83-3300(森林館)



美しい紅葉のパノラマが広がる山々、四季折々に変化する雄大な自然の中にたたく美術館です。

故・倉田三郎画伯の作品を年に数回入れ替えて展示するほか、奥多摩町所蔵の作品も公開しています。

日原遊歩の際にはぜひ、多彩で見事な作品の数々をご鑑賞ください。

倉田三郎画伯略歴

1902年(明治35年) 東京・新橋に生まれる
1926年(大正15年) 東京美術学校(現・東京芸術大学)卒業
1928年(昭和3年) 小倉井ノ上トリイを移し、以来地帯まで60年間居住
1933年(昭和8年) 前二尊船日本画賞(72才)、
後後正四位受賞、
藤原上野朝永寺

教職歴

東京府立第二中学校(現・国立立川高等学校)、武蔵野美術大学、大妻女子大学、東京女子大学

経歴

文部省大学校審議委員会委員、日本美術教育協会理事、美術教育学会理事、日本美術家連盟副会長、理事、顧問、国際美術教育学会会長、たましん地域文化財団理事、学芸大学名誉教授等を歴任。



武州奥多摩

- 開館時間/10:00~17:00
- 休館日/月曜日(月曜が祝日の場合、その翌日)
年末年始
- 入館料/無料